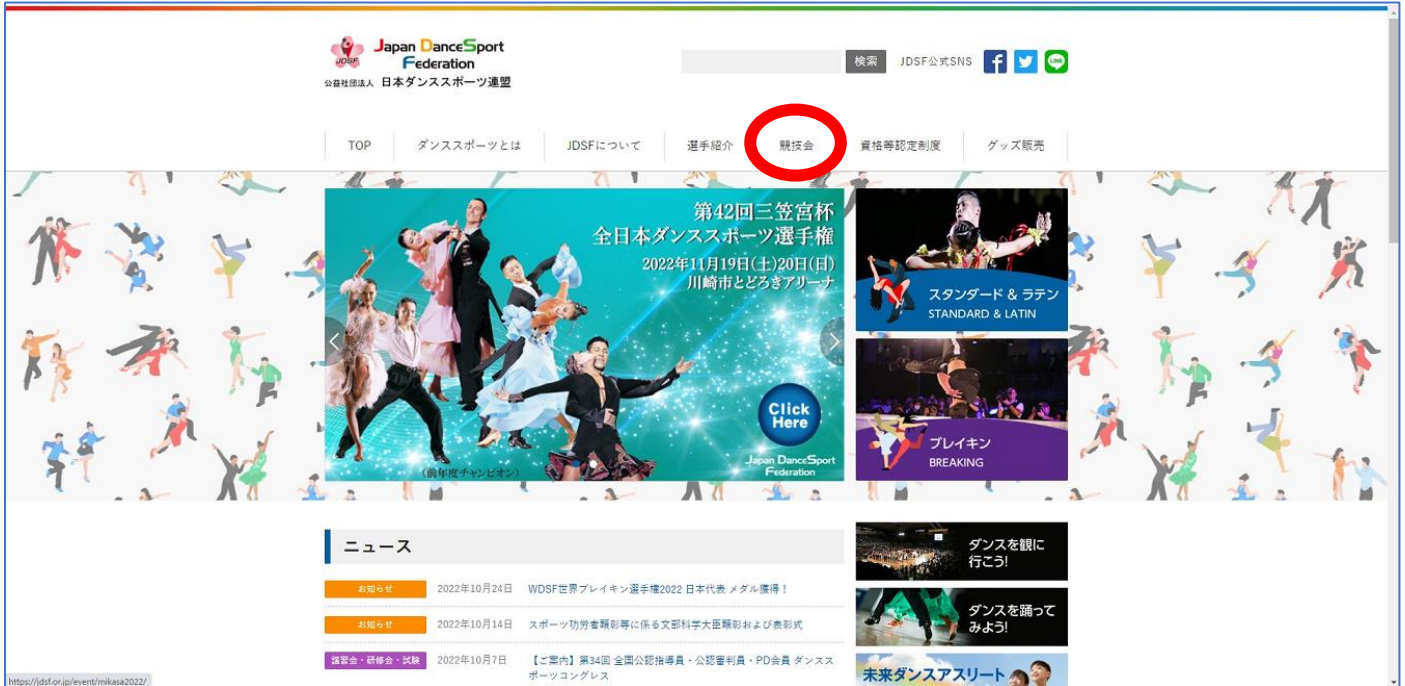


デジタル会員証をエントリーシートに張り付ける方法

1

パソコンで JDSF のホームページを開きます。 <https://www.jdsf.or.jp/>

ホームページ画面が開きます。上段タブメニューの赤丸の「競技会」をクリックします。



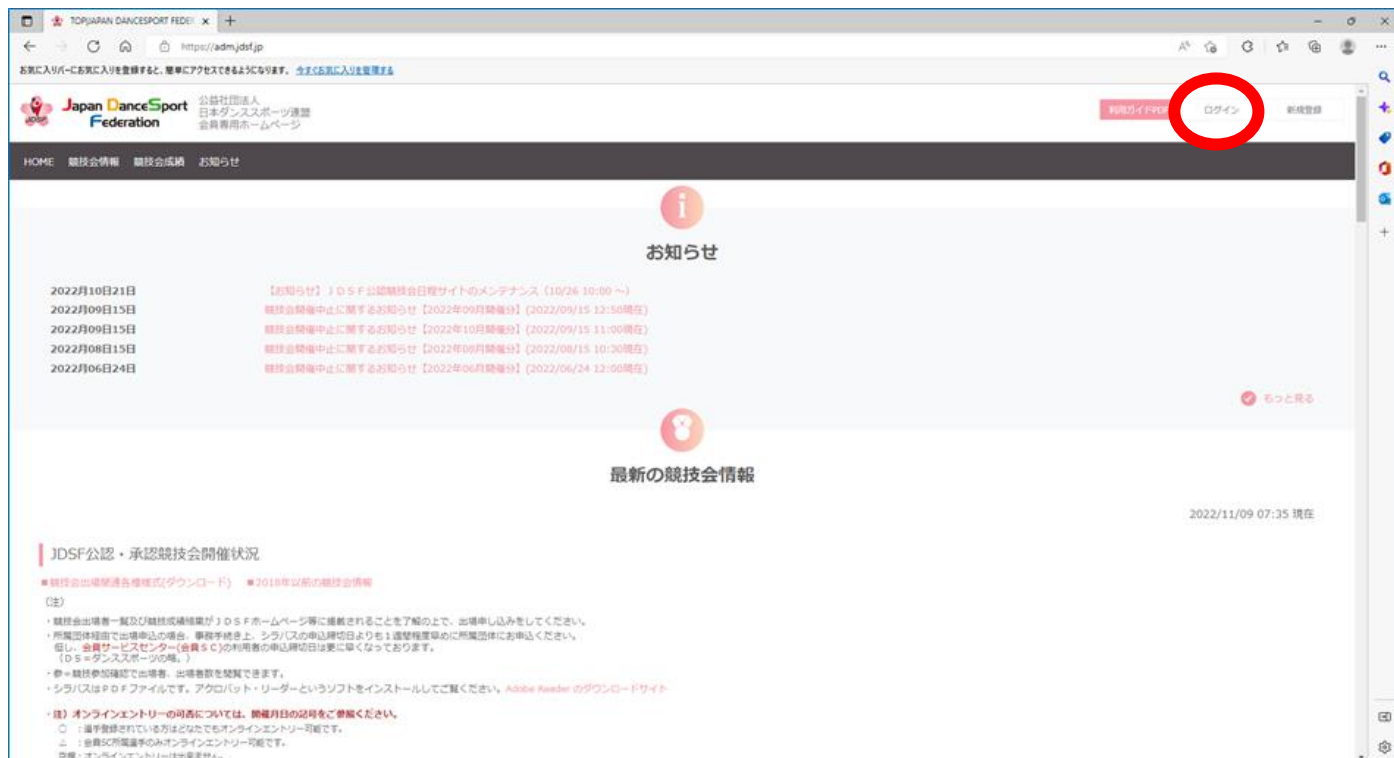
2

競技会の画面になります。赤丸の箇所「2023年直近(前月～)」をクリックします。



3

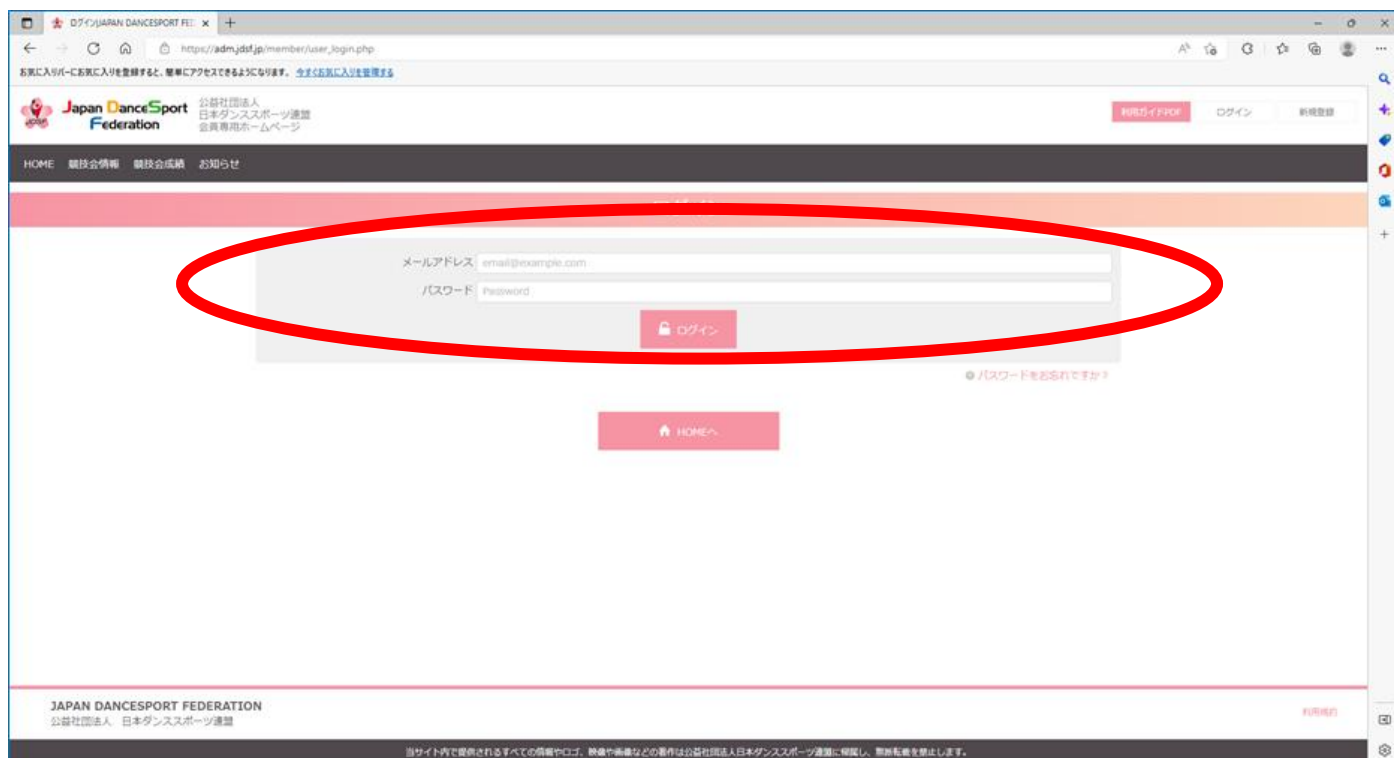
競技会 2023 年直近（前月～）の画面が開きます。右上メニューの赤丸「ログイン」をクリックします。



4

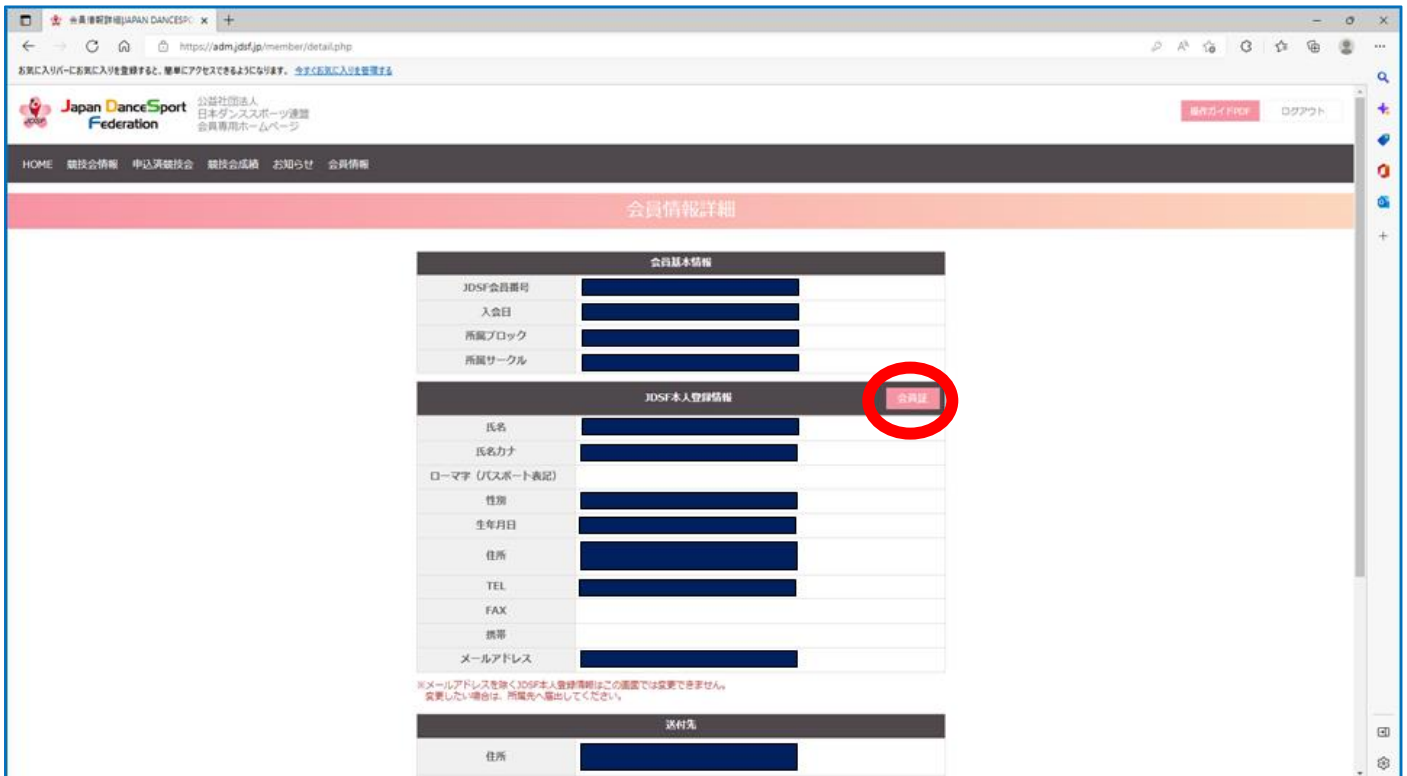
ログイン画面になります。デジタル会員証を登録した時のメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

この時、デジタル会員証を登録されていない方はこれ以上進めませんので、先に、デジタル会員証の登録をしてからにしてください。



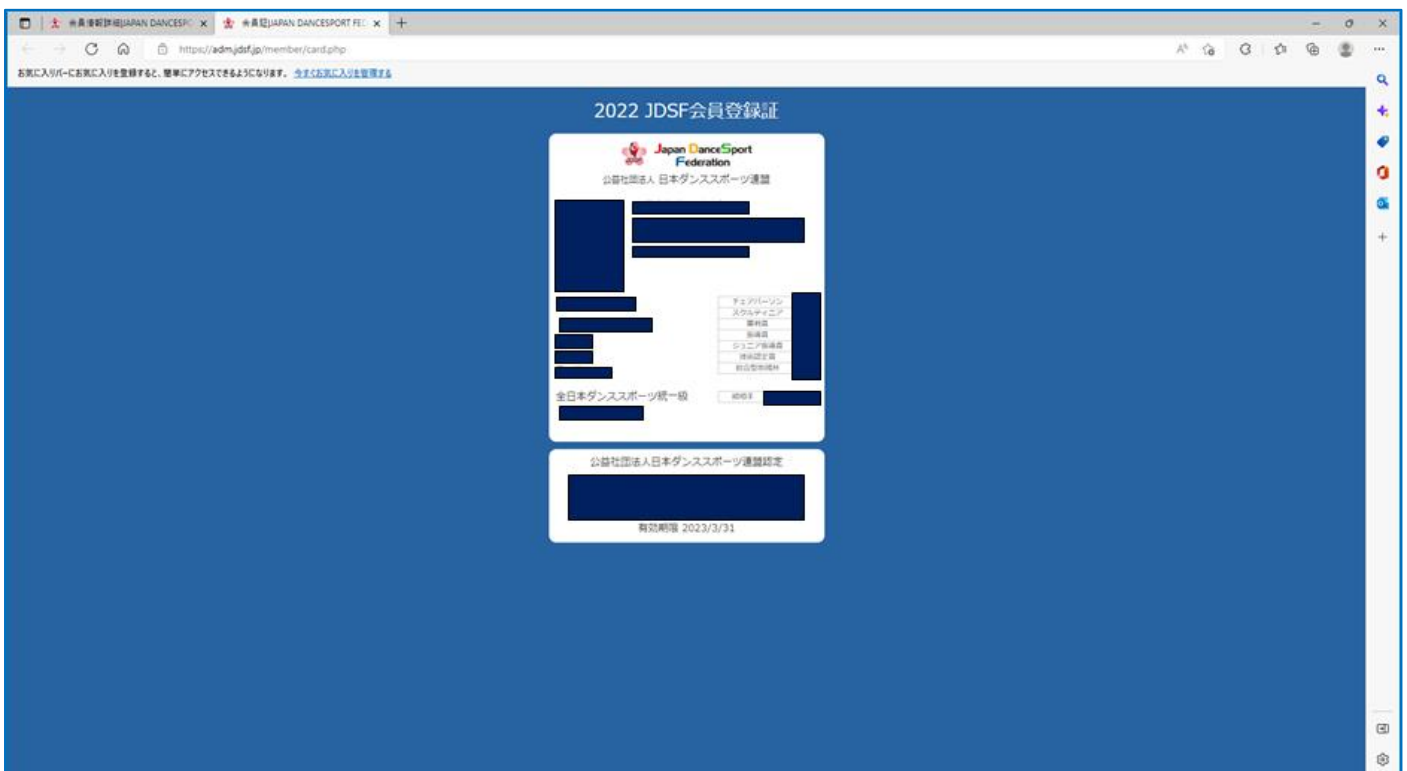
5

ログインすると、会員データの画面になります。画面は個人情報を塗潰しています。
赤丸の「会員証」をクリックします。



6

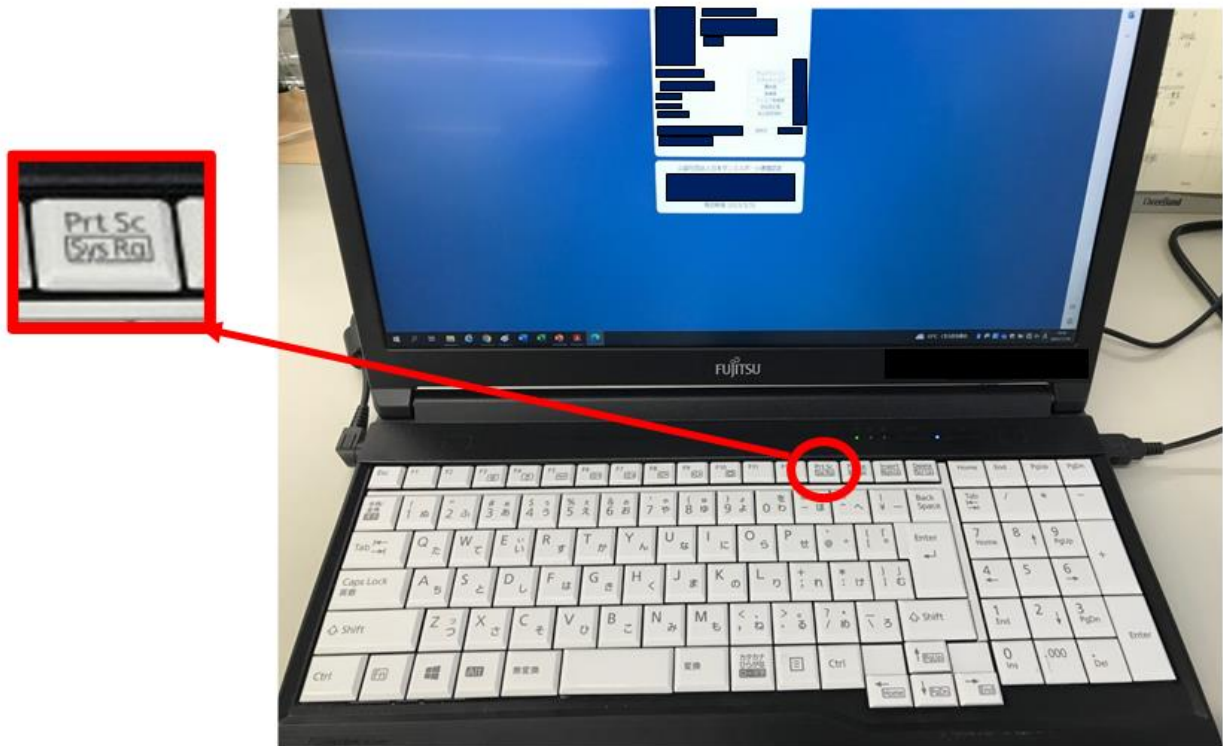
会員証の画面になります。



7

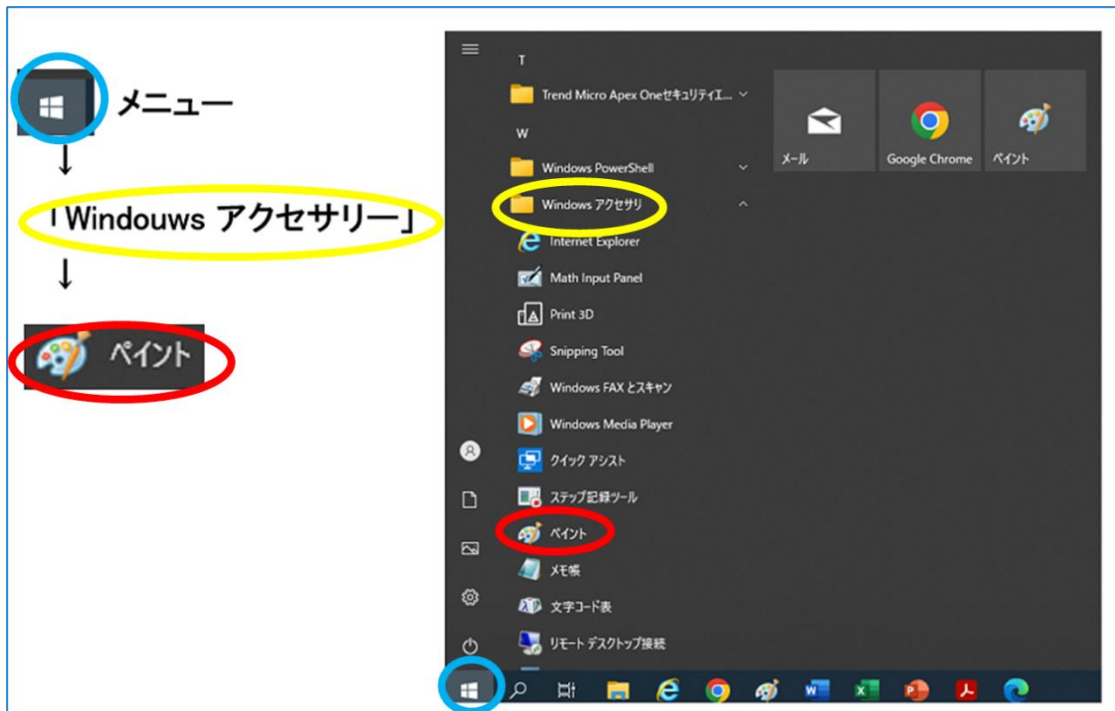
パソコンの機械的機能で画面をそのままメモリーにコピーします。

キーボード上部の赤丸の「Prt Sc」(プリントスクリーンキー)を1回押します。これでメモリーに画面がコピーされました。パソコンの種類によっては「Prt Sc」の位置が異なりますが、大体キーボードの上部にあります。



8

画面をそのまま、「Windows メニュー」⇒「Windows アクセサリー」⇒「ペイント」でお絵かきソフトの「ペイント」をクリックして立ち上げます。

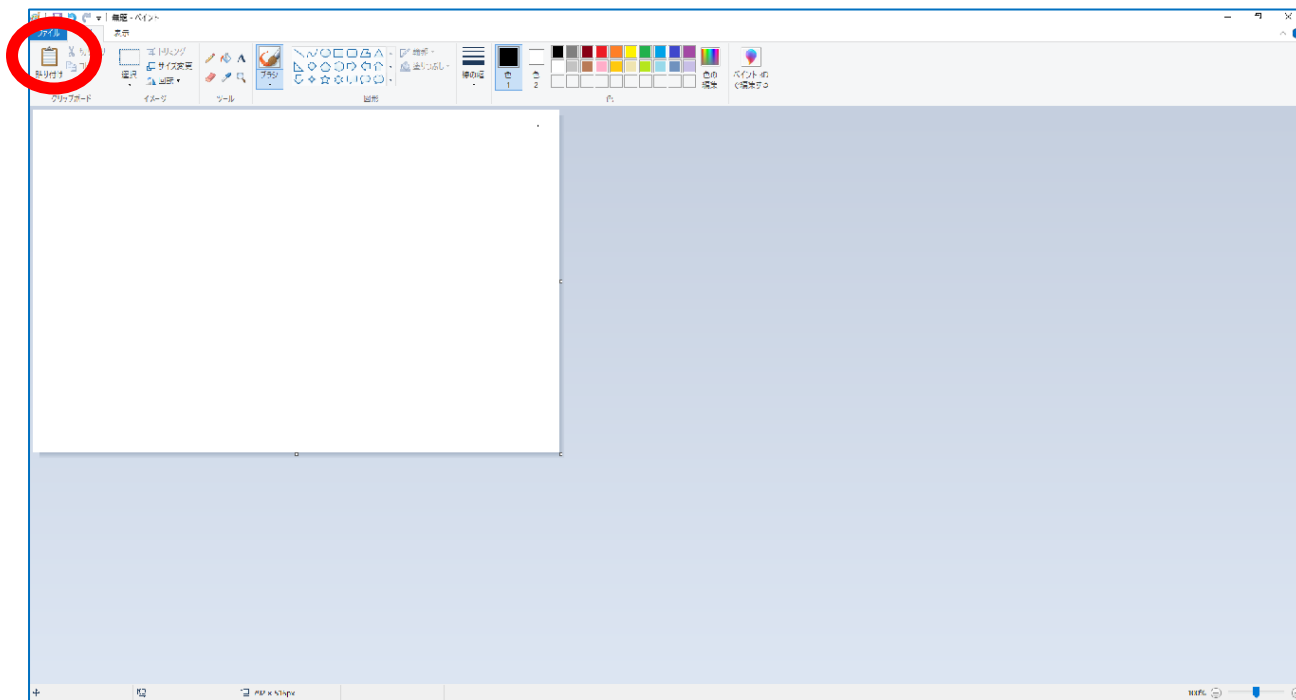


9

「ペイント」を立ち上げるとペイントの白紙画面になります。

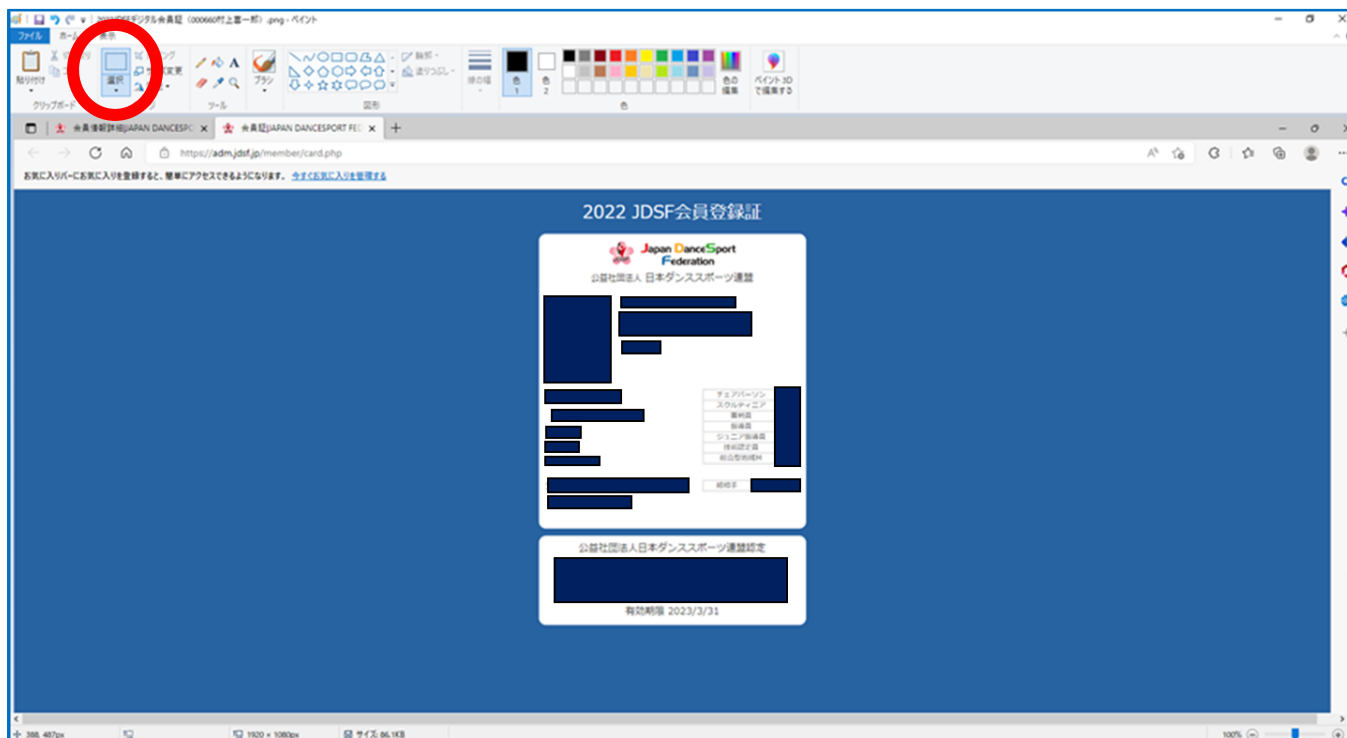
メニューの赤丸の「張り付け」をクリックします。

この時「張り付け」メニューのマークの周りが茶色であればメモリーに会員証画像が保存されていますが、水色の場合はメモリーに保存されてなく、会員証が張り付けされませんので、6に戻って作業してください。



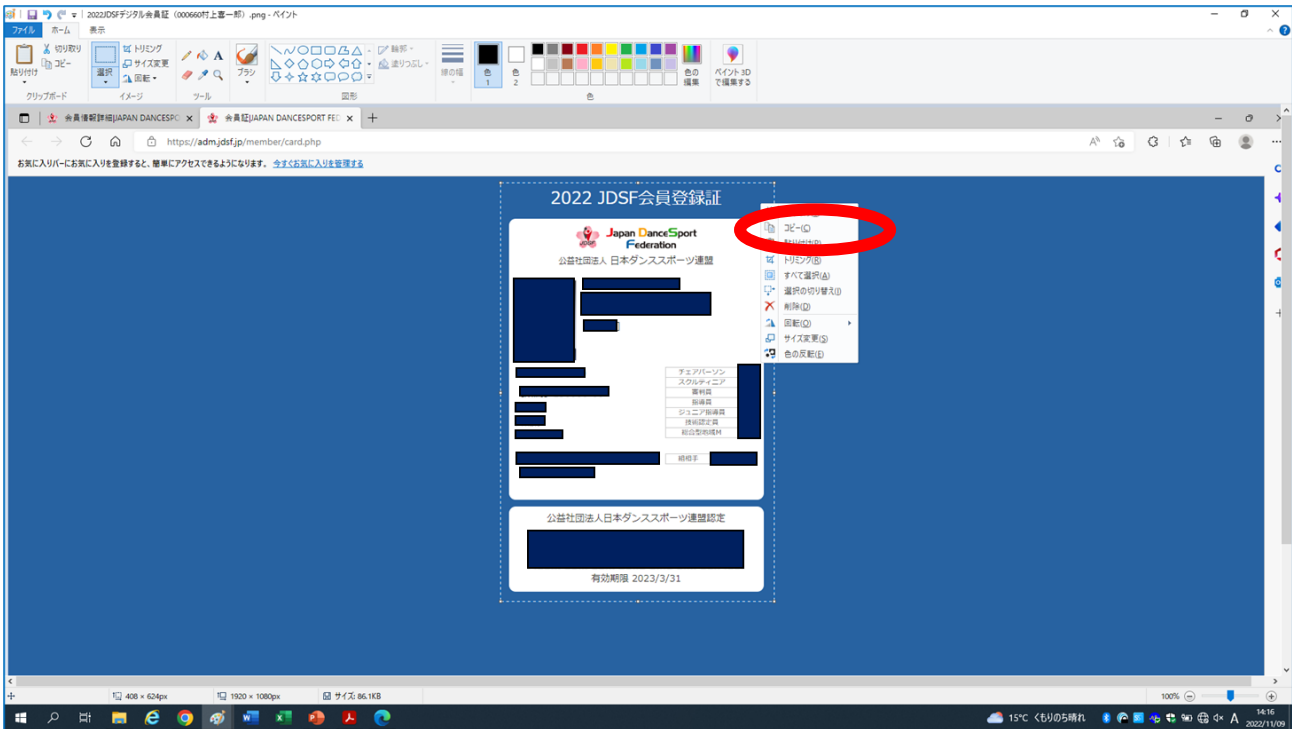
10

張り付けるとメモリーに保存されている会員証画面が張り付けられます。この「プリント」でこの画面上から貼り付けに必要な部分のみ選択してコピーします。その作業をするために丸印の「選択」の上の□をクリックします。



1 1

カーソルを切り取りたい範囲の左上に移動し、その場所でクリックしたまま、カーソルを移動し切り取りたい範囲を白い点線で囲みます。切り取りたい範囲が決まったら、カーソルを白点線で囲まれている中に移動し、右クリックをします。そうすると、画面操作上のメニューが表示されます。そのメニューの赤丸「コピー」をクリックします。これで新たにパソコンのメモリーに範囲指定した部分だけの会員証の画像が保存されました。



1 2

エクセルで「エントリーシート」を開きます。エクセルのメニュー赤丸の「張り付け」をクリックすると、切り取った会員証の画面が張り付けられます。サイズを調整して貼り付けたい位置に移動します。これでデジタル会員証がエントリーシートに張り付けられました。あとは申込に必要な個所の記入をして印刷すれば完成です。

